会



字幕あり

0万人を超えた大ヒット作!夫婦の4年後を記録した続編!ぜひ、松山市総合福祉セン



◆監督コメント

人が生きて老いてゆく先には、必ず死と別れがあります。 でも人生の最終章は悲しいだけではありません。 お互いを思いやり、かわす笑顔もありました。 今回もまた、誰もが自分のこととして感じてもらえる 物語になったと思います。 — 信友直子(監督・撮影・ひとり娘)



(C) 2022 『ぼけますから、よろしくお願いします。おかえりお母さん』

令和6年9月21日(土) 【上映日】

※受付や会の進行に手話通訳・要約筆記あり

【時 間】

第1部

開場/9:15 上映/10:00

上映時間

第2部

開場/12:45 上映/13:30

101分

松山市総合福祉センター 1階 大会議室 【場 所】 (松山市若草町 8-2)

【定 員】 各300名

入場には整理券が必要です。

整理券は、松山市総合福祉センターおよび

北条社会福祉センター(河野別府 937-1)

1階窓口にて8月1日より配付いたします。

[なくなり次第終了]

【お問合せ先】

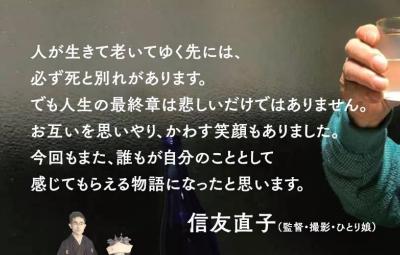
790-0808

松山市若草町 8-2 松山市総合福祉センター

社会福祉法人 松山市社会福祉協議会 施設管理課 TEL:089-921-2111 FAX:089-941-4408

Mail: center@matsuyama-wel.jp

会



口コミが広がり異例のロングランになった 『ぼけますから、よろしくお願いします。』(18)

あれから4年。 90代夫婦の愛の形を描いた感動の物語がふたたび始まる。

姿があった。 を抱かせてくれるような夫婦の こんな風に生きられたらと憧れ や家族の苦労に共感する一方で、 症とともに生きることの大変さ ルな問題をありのままに、 老老介護 らその後の夫婦の物 にユーモラスに綴っていく。認知 体が抱える高齢化社会のリア 本作では前作をひも解きなが 、認知症、 看取り。日 語を描く。 かつ、

元年度文化庁映画賞·文化記録 よろしくお願いします。』は、令和 歳にして人生で初めて家事を覚 アルツハイマー型認知症を発症し に見つめた前作『ぼけますから、 描くのは年老いた自らの父と母 度では1位 映画3位 妻を支えている。現実を丹念 大賞、 の症状が進むにつれ、父は95 県県市。 キネマ旬報ベスト 、ぴあ映画の初日 になるなど高い評 。信友直子監 血督が 10



東京で働くひとり娘の「私」(監督・信友直子)は広島県呉市に暮らす両親を1作目完成後も撮り続けた





価を得た。



ナが猛威をふるい面会すらまま 筋トレまで始め周囲を驚かせる。 てくるときのためにと98歳にして 母を励まし続け、いつか母が帰っ 毎日1時間かけて面会に行き、 押し車が欠かせない父だったが 院生活が始まる。外出時には手 進行し、ついに脳梗塞を発症 ているが、母の認知症はさらに れるまでになり日々奮闘し -2018年 父は家事全般を取り仕切

ぼけますから、 よろしくお願いします。 おかえりお母さん

bokemasu.com 🍏 @bokemasukara2

駐車場には限りがございますので、公共交通機関もご利用ください。

市内雷車 徒 歩 総合福祉 約5分 センター 松山駅

バス 徒歩 総合福祉 約5分 松山市駅 約10分 バス停 センタ-



△ 松山市総合福祉センターまでの交通機関